

## 議長定例記者会見 会見録

日時：平成29年1月11日 10時30分～

場所：全員協議会室

### 1 冒頭の発言事項

新年を迎えての挨拶

### 2 発表事項

みえ現場 de 県議会「女性活躍の推進～中小企業の現場で～」の開催  
について

### 3 質疑項目

みえ現場 de 県議会「女性活躍の推進～中小企業の現場で～」の開催  
について

2017年の議長の抱負について

### 1 冒頭の発言事項

新年を迎えての挨拶

(議長) 新年、明けましておめでとうございます。昨年、皆様方には県議会の情報発信について、大変お世話になりました。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。さて、私の方から、新年を迎えまして、少しご挨拶を申し上げたいと思います。私の新年は皇居で新年祝賀の儀に出席させていただきまして、陛下から年頭にあたり「国の発展と国民の幸せを祈ります」というお言葉を頂きました。私自身はこれを三重県の発展と県民の幸せのために具体的に議会として動かないといけないと決意を新たにしたところであります。また4日には神宮参拝にお越しいただきました民進党の蓮舫さん、安倍総理と閣僚の皆さん方をお迎えさせていただきまして、一緒に神宮参拝に同行させていただきました。大変お天気に恵まれまして、素敵な正月であったと思っております。さて、今年の本県では、ポストサミットを地方創生につなげる重要な時期であると考えております。昨年開催した伊勢志摩サミットにより三重の知名度は飛躍的に向上しました。県当局には、サミットのレガシーを生かした取組みをしっかりと進めていただくことは当然ですが、議会としても、監視・評価等の機能を十分に発揮し、地方創生の実現に向かっていきたいと思っております。また、子どもの貧困対策についても重要であり、特別委員会で議論しているところであります。子どもたちの将来が、生まれ育った環境によって左右されたり、閉ざされることがないように、執行部におかれましては、

重点的に取り組んでいただきたいと思います。いよいよ4月21日から5月14日まで第27回全国菓子大博覧会・三重が伊勢で開催されます。今日は100日前イベントが予定されているようですが、全国からお見えになる方々へのおもてなしといたしまして、地元の特産などを活用した菓子の新作発表もあると聞いておりますので、三重の菓子業界のポテンシャルの高さを示すことを期待しており、三重の食文化を通じて三重県の魅力を全国に発信していただけたらと思います。本県議会においては、定例会が1月17日に開会し、通年議会がスタートします。本年も、県民の皆さまの負託に応えるべく、議員の皆さんとともに、県民福祉の向上と県勢の進展にしっかりと力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。以上で、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。なお、今年最初の記者会見でありますので、副議長からもご挨拶をお願いしたいと思います。

(副議長)あらためまして、新年、明けましておめでとうございます。先程議長から新年のスタートの活動のご報告がありました。私は、例年通りの新年のスタートでありまして、地域の方々との意見交換や年頭の自治会の初集会などをまわって簡単な県政報告をさせていただきました。私は昨年5月に副議長に就任してから、議長の補佐役として、議会の運営に携わってまいりました。本年も引き続き、議長とともに、円滑な議会運営に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。広聴広報会議の座長としては、県民の皆様に開かれた議会を目指し、県議会だよりやテレビ、インターネットなどを通じた情報発信にも努めてきたところです。また、県民の皆さんのご意見を、県議会での議論に反映させる広聴の取り組みとして、この後発表いたしますが、本年度も「みえ現場 de 県議会」の開催を予定しております。これからも多くの県民の皆様が、県議会の活動に関心や興味を持っていただけるよう、広聴広報機能の充実に、より一層取り組んでいく所存でございますので、皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。以上で、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 2 発表事項

みえ現場 de 県議会「女性活躍の推進～中小企業の現場で～」の開催について(議長)それでは発表事項に入らせていただきます。みえ現場 de 県議会「女性活躍の推進～中小企業の現場で～」の開催について発表いたします。具体的な内容につきましては、広聴広報会議座長である日沖副議長から説明させていただきます。

(副議長)それでは、私の方から先程もご紹介しました「みえ現場 de 県議会」

の開催について、説明をさせていただきます。お手元の資料をご覧くださいと思います。今年度の「みえ現場 de 県議会」につきましては「女性活躍の推進～中小企業の現場で～」をテーマに1月18日水曜日に鈴鹿市文化会館で開催することとしております。女性活躍の推進に向け、女性が生き生きと仕事ができ、活躍しやすい環境づくりに取り組むことが求められています。そこで、県内企業の多くを占める中小企業に焦点をあてまして、県内の女性経営者や一般公募の県民の方などから、女性が働く上での課題、女性活躍の推進のために県に期待することなどに関するご意見を直接お聞きさせていただきまして、意見交換を行うことを予定しております。会議は公開で行いまして、傍聴も可能となっております。ぜひ、報道機関の皆様におかれましては、事前の情報発信や当日の取材につきましてご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。以上でございます。

### 3 質疑応答

みえ現場 de 県議会「女性活躍の推進～中小企業の現場で～」の開催について（質問）発表項目のみえ現場 de 県議会についてですが、これは毎年こういうような事はやっていますか。

（議長）みえ現場 de 県議会は毎年やっております。

（質問）女性に焦点をあてたというのは今回初めてですか。

（議長）前にもありました。

（質問）だいたい1月くらいにやっているのですか。

（議長）詳しくは副議長の方からお話しさせていただきますが、毎年その時その時の重要なテーマについて、あるいは議会の活動と上手く絡んでいくようなものを選ばさせていただいて、やっているところであります。女性というのを選んだのは、私が議長にならせていただいた時に、まだまだ県議会の中でも女性の占める割合というものが少ない。それでも今回の改選で3人から6人に女性議員がなったわけでありましたが、それでもまだまだ女性の声を生かすのは難しいのではないかとということもありまして、女性の政策を中に入れられる機会はないだろうかということで、平成27年就任当時の副議長から広聴広報会議の方にもお願いをしたという経緯もあって、今回、日沖副議長が実現に向けて汗をかいていただいていると思います。

(副議長)私の方からもちよっと添えさせていただきますけれども、「みえ現場 de 県議会」は、多様な県民の皆さんの意見を議会に取り入れて、議論に生かしていきたいということで、特に重要な課題であろうテーマを選定して、関係者や公募の県民の皆さんのご意見をお聞きしております。平成22年度から、原則年2回開催をしております。ただ、今年度は、みえ高校生県議会を前半で行いましたことから、みえ現場 de 県議会の方は1回になる予定でございます。今度がその1回になる予定でございます。今回のテーマについては、三重県でも女性活躍の推進に向けて、女性が生き生きと仕事ができる活躍しやすい環境作りに取り組んでいるところでございますし、また女性活躍推進法が昨年施行されたこともありまして、まさに時を得たテーマではないかということもございましたものから、テーマにさせていただきました。県内企業は、ほとんど中小企業が占めておられますので、特に中小企業での女性が働く上での課題とか女性活躍の推進で県に期待することなどについて、ご意見を聞かせていただくことができたかと思っております。そのため、ご参加いただく方は、中小企業の経営者や従業員の方々となりました。先程議長からもございましたけれども、女性をテーマにしてということは、特に議長が「女性の声を県議会に反映させたい」というかねてからの強い思いがございましたものから、これが前年度からの申し送りになっておりまして、ぜひ今年度女性に関わるテーマでやろうということで、今回させていただくことになりました。

#### 2017年の議長の抱負について

(質問)先程2017年の議会としての抱負はありましたけれども、議長自身の任期のことも考えて、この2017年残り任期をどのようにしていきたいかという、抱負みたいなものがあつたらお願いしたいのですが。

(議長)ちょうど5月の菓子博が終わる頃までということでございますね。議長に就任したときに、議会改革とか今回の伊勢志摩サミットなどいくつかの課題がございました。伊勢志摩サミットは成功に終えることができたと思っておりますので、様々なレガシーを生かしたことを、議長任期を終えるまで具体化していくところに全力を尽くしたいと思っておりますし、議会改革につきまして今、代表者会議に提案しておりますが、少しでも議会の中身を透明にしていこう、そういった部分について年度が変わるところくらいまで頑張っていきたいと思っております。自分が思っておりますのは、全国議長会に出ていきますと、三重県以外の議長さんとは政策を作っていく部分だとか、あるいは議会の公開の部分だとかそういった部分で意識の差もございますので、それだけに全国に呼びかけをしたいと思っておりますけれども、三重県議会として今まで議会改革の先頭のグループにいるこの状況を、次の議長さんに引き継いでいけるように、今あ

るものをちゃんと守っていけるように頑張っていきたいと思っております。

( 以 上 ) 10時47分 終了